

静岡市清水区感染症発生動向

2020年 10週 集計期間 3/2-8

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症		1	4	4										9
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症						4		3	1			1		9
感染性胃腸炎		5	4	3	4	6	1	2	3	4	2			34
水痘		2	1							1	2	1		7
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹														
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS												4		4
小児科Flu							1		1					2
小児科定点総数 65 増減 4 前週比 106.6% 定点当たり 10.8 病院:開業医 1:64 増減 0:+4														
内科Flu														
インフルエンザ総数 2 増減 1 前週比 200% 定点当たり .2 小児科:内科 2:0 増減 +1:0														

総数65、前週の106.6%と僅かに増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比70.8%、定点当たり5.7と減少です。

2位は、RSウイルス感染症、定点当たり1.5と大幅増です。

同数で2位、溶連菌感染症、前週比225%、定点当たり1.5と大幅増です。

4位は、水痘、前週比233%、定点当たり1.2と倍増です。

以下は、すべて定点当たり1未満ですが、マイコプラズマ4名が目立ちます。

残りは、インフルエンザも、2名のみです。

対象外疾患ですが、hMPV2名報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比200%、小児科は2定点から、内科は0です。

小児科、B型のみ2名報告です。

3/8小児科休日当番医は、来院数43名、胃腸炎5名、水痘2名、突発性発疹1名でした。

学校の休校で、学童世代の感染症は急減しましたが、こども園世代で、

RS、溶連菌が目立ち、学童世代で、潜伏期の長い水痘、マイコプラズマが出ています。